5月

学校支援

令和３年５月３１日　　No.２

発行　北広島市教育委員会
社会教育課
〒061-1192
北広島市中央４丁目２－１
Tel　(372)3311(内線 4847)
Fax　(372) 4525

[地域の教育力活用]始動
感謝の気持ち　やさしさ　思いやりを育てる

西部中学校　農園土起こし

４月26日、西部中学校伝統のかぼちゃ栽培のため、輪厚にお住まいの中島安雄さんがていねいに土を耕して下さいました。

かぼちゃの種をポットで大切に育て、本葉になったら農園に移植をします。

水やりや草取りなどのしっかりお世話をし、美味しい愛情たっぷりのかぼちゃに育ってほしいと思います。

北の台小学校　菜園土起こし

５月７日、北の台小学校の教材園の土起こしが、学校支援ボランティアの鵜沼広志さんの協力のもと行われました。何年も続けておられるそうです。

子どもたちには、感謝の気持ちややさしさ、思いやりの心をもって教材園で大切に作物を育ててほしいと思います。

大曲小学校　教材園土起こし

５月６日、大曲小学校の教材園の土起こしが、「大曲の匠」の中島繁雄さんの手によって行われました。晴天のなか、さっそく子ども達が土に触れ、大地のぬくもりに感謝の気持ちをもって手入れをしています。

大曲東小学校　花のお世話

ボランティアの方々が昨年植えて下さったチューリップなどの花の水やりや草取りなどのお世話を児童会のボランティア委員が行っています。

西部小学校　赤毛種見本田で田植え

５月 20 日、晴天のもと「旧島松駅逓所」横の見本田で、４年生 36 名による「赤毛種」の田植え体験が行われました。

子どもたちは、北広島市水稲赤毛種保存会会長の三戸修さんから植え方を教えていただき、受け取った苗を親指と人差し指、中指でやさしくつかみ素足で田に入り、目印の箇所に丁寧に植えていました。新型コロナ感染対策でマスクをし、大きな声を出さずに、泥の感触を楽しみながらしっかりと田植えを行っていました。

西の里小学校　稲作体験学習

５月 25 日、晴天のもと西の里小学校４年生 62 名が片桐さんの水田をお借りして稲作体験学習を行いました。

100 年以上続いている農家の片桐さんから苗の植え方や育ち方の説明を受け、約 300 ㎡の水田に、実際に苗植えの体験活動を行いました。収穫量はおおよそ 150 ㎏～180 ㎏だそうです。

今後は、生育状況の観察や秋の稲刈り体験を予定しています。

西部小学校では赤毛種保存会の方々をはじめ、エコミュージアム、旧島松駅逓の案内の方々、西の里小学校では片桐さんご夫妻に大変お世話になりました。ご指導ご支援に対しまして感謝申し上げます。ありがとうございました。